

創業年

1912年

創業から100年以上の長い歴史を持つ総合建設会社。

男女比

♂ 9 : 1 ♀

男性の多い職場ですが、近年は女性の活躍も増えています。

財務基盤

無借金経営

 0円

好不況に関わらず、創業以来109年間無借金経営で歩んできました。

自己資本比率

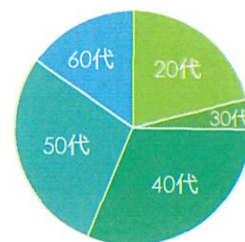
77.7%

優良企業の目安とされる50%を大きく上回っており、安全性の高い会社です。

年齢構成

平均年齢

約46.8才



若手からベテランまで幅広い世代の社員が活躍しています。

平均勤続年数

23.6年

新卒3年後定着率

81.3%

強固な財務基盤を持っており、定年まで安心して働けます。

職種比率



大きなものを作るには多くの社員の協力が必要です。様々な職種の社員が日々協力し合いながら働いています！

事業別売上

土木 5 : 5 建築

土木と建築、バランスの良さは特徴の1つです。

工事期間

平均工期

土木 約1年3ヶ月

最長工期
約3年2ヶ月 (土木)
約2年2ヶ月 (建築)

建築 約1年2ヶ月

最短工期
約4ヶ月 (土木)
約2ヶ月 (建築)

(直近3年間の土木5000万円以上、建築3000万円以上の現場)

有資格者数

1級土木施工管理技士 178名

1級建築施工管理技士 117名

全従業員387名の内約半数が1級土木施工管理技士の資格を保有。資格取得に力を入れています。

工事期間は平均1~2年ほどです。若いうちから様々な現場を経験することができます。

ココが特徴！アイサワ工業

代表工種の1つ

トンネル工事

国土交通省発注
トンネル受注件数 **1**位

総請負金額 **288**億円

総請負金額は同クラスの中で突出しています。高い技術と実績でトンネル工事に挑戦します。

施工が高く評価された

マンション工事

関東エリア
当社建築工事の **80**%

官公庁の工事を多く手掛ける当社が造るマンションは品質が高く評価されています。

暮らしを支える 農業土木

農林水産省発注工事

受注件数 **全国1**位 (2年連続)

受注高 **全国2**位

農林水産省登録企業約2500社の内、上位0.9%
(最上位Aランク)です。

地域に寄り添う まちづくり



地域のランドマークになっている建物を数多く建設しています。

経営事項審査

P点 (総合評点) **1524**点
Y点 (経営状況) **1271**点

土木 **1524**点
建築 **1497**点

1200点以上は超優良企業！

(2022年10月現在)

P点・Y点共に過去最高点をマーク！強固な財務基盤は当社の特徴です。

Q&A

Q 1年目の仕事は何ですか？

A 朝礼の司会、安全日誌の作成、測量、工事写真管理などです。1年目は先輩社員に同行して仕事を学びます。

Q 残業は多いですか？

A 現場の状況や業務の繁忙具合によって異なります。遅いときもありますが、若手社員はなるべく早く帰るように配慮しています。

Q 休日はどのぐらいありますか？

A 年間休日は110日ですが、現場によっては休日出勤する場合があります。その際は、現場が終わった後にまとめて休日を取るようになっています。

Q 学生の間に取っておく資格はありますか？

A 自動車免許は必須資格になります。また、入社後は技術系の方には1級施工管理の資格、事務系の方には宅地建物取引士の資格取得を希望しております。

Q 勤務地の希望は出せますか？

A 入社後、研修中に希望勤務地を皆さんに伺います。可能な限り皆さんのご希望を尊重したいと考えておりますが、各個人の特性や新人の指導・教育・育成に適した環境を考えて配属先を決めますので、希望通りの部署に勤務できるとは限りません。

AISAWA CONSTRUCTION RECRUITING GUIDE 2026

<https://www.aisawa.co.jp>

会社概要

| | |
|---------|------------------------------------|
| 創 業 | 明治45年 5月 |
| 資 本 金 | 15億5,000万円(自己資本295億円) |
| 代 表 者 | 取締役社長 逢澤 寛人 |
| 売 上 高 | 279億円(R4.6.1~R5.5.31) |
| 事 業 内 容 | 特定建設業 (国土交通大臣<特>第4120号) |
| 営 業 種 目 | 土木・建築工事及び関連する事業 住宅・不動産取引に関連する事業 |
| 主要取引銀行 | 中国・みずほ・百十四・トマトなど |
| 従 業 員 | 382名 |
| 関 連 会 社 | (株)アイサワ商事 (株)アイサワ興産 |

売上高推移

| 決算期 | 売上高 |
|-------------|-------|
| 2019.5(81期) | 332億円 |
| 2020.5(82期) | 266億円 |
| 2021.5(83期) | 297億円 |
| 2022.5(84期) | 294億円 |
| 2023.5(85期) | 279億円 |

受注高推移

| 決算期 | 受注高 |
|-------------|-------|
| 2019.5(81期) | 456億円 |
| 2020.5(82期) | 239億円 |
| 2021.5(83期) | 250億円 |
| 2022.5(84期) | 346億円 |
| 2023.5(85期) | 206億円 |

会社の沿革

| | |
|----------|-----------------------------------|
| 明治45年 5月 | 故 逢澤 寛個人にて逢澤組創業 |
| 昭和7年 9月 | 中国土木(資)設立 |
| 昭和14年 7月 | 中国土木(株)を傍系として設立 |
| 昭和24年 5月 | 両社合併、中国土木株式会社に組織改編 |
| 昭和24年10月 | 建設業法制定により最初に大臣登録 |
| 昭和48年12月 | 社名をアイサワ工業株式会社に変更 |
| 昭和55年 1月 | 東京本社・岡山本店制度に組織改編 |
| 平成3年 9月 | 岡山シンフォニービル完成 岡山本店、同ビル11・12Fに移転 |
| 平成6年 8月 | 資本金15億円に増資 |
| 平成9年12月 | 土木1部(西日本エリア)ISO9001認証取得 |
| 平成10年 7月 | 土木本部(全国エリア)ISO9001認証取得 |
| 平成11年 3月 | 建築本部(全国エリア)ISO9001認証取得 |
| 平成12年 6月 | 岡山・東京エリアISO14001認証取得 |
| 平成13年 6月 | 東北~九州(全国)IAAISO14001認証取得 |
| 平成24年 5月 | 創業100年 |

業績の推移

| 区分 \ 決算期 | 第81期 30年度 | 第82期 元年度 | 第83期 2年度 | 第84期 3年度 | 第85期 4年度 |
|-----------|--------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 売 上 高 | 33,211 | 26,602 | 29,761 | 29,460 | 27,993 |
| 経 常 利 益 | 1,532 | 787 | 1,249 | 2,147 | 2,292 |
| 当 期 純 利 益 | 983 | 497 | 791 | 1,174 | 1,512 |
| 1 株 当 り | 54円00銭 | 27円30銭 | 43円44銭 | 64円45銭 | 83円00銭 |
| 総 資 産 | 37,997 | 36,478 | 39,257 | 38,837 | 38,010 |
| 純 資 産 | 26,025 | 26,293 | 27,004 | 28,147 | 29,556 |

(売上高・経常利益・当期利益・当期純利益・総資産・純資産は単位百万円)

ネットワーク



- 【本店】 岡山市北区表町1丁目5-1
- 【本社】 東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー7F
- 【工場】 岡山市南区福島3丁目7-1
- 【支店】 東北支店/仙台市青葉区本町3丁目5-22
東京支店/東京都中央区明石町8番1号 聖路加タワー7F
名古屋支店/名古屋市中区錦1丁目20-25
大阪支店/大阪市北区浪花町12-24
岡山支店/岡山市北区表町1丁目5-1
広島支店/広島市中区白島九軒町8-17
四国支店/高松市城東町1丁目6-26
九州支店/福岡市中央区天神1丁目2-4
- 【営業所】 新潟営業所/新潟市中央区学校町通2番町5293番地
横浜営業所/横浜市中区翁町1丁目3番15号

AISAWA CONSTRUCTION RECRUITING GUIDE 2026

<https://www.aisawa.co.jp>

企業概要

| | |
|------|--|
| 創業 | 明治45年5月 |
| 資本金 | 15億5,000万円(自己資本295億円) |
| 代表者 | 取締役社長 逢澤 寛人 |
| 従業員数 | 382名 |
| 事業内容 | 総合建設業(土木工事・建築工事・不動産ほか) |
| 事業所 | 本社(東京)・本店(岡山)・支店(全国8ヶ所)・営業所(全国2ヶ所)・工場(岡山)・作業所(全国約80ヶ所) |
| 売上高 | 279億円(令和5年5月期) |

応募と選考

| | |
|--------|--|
| 採用予定学科 | 技術系/土木・建設・環境・農業・建築・建築設備・機械・電気工学ほか |
| 募集職種 | 事務・営業系/法・経済・商・経営・社会学ほか 土木・建築技術者(施工管理・設計・積算・設備・企画開発等) 事務・営業職(経理・会計・現場事務・営業・総務等) |
| 提出書類 | 履歴書(写真貼付)・成績証明書・卒業見込証明書・健康診断書 |
| 選考方法 | 個人面接・適性検査・筆記試験(専門学科) |

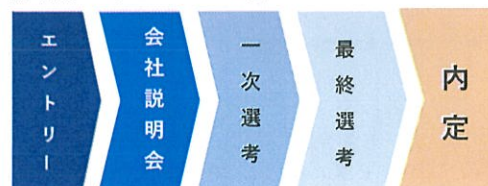
待遇と勤務

| | |
|------|---|
| 初任給 | 大学卒/231,000円 高専・専門卒/213,000円 |
| 諸手当 | 特殊任務・地域勤務地・資格・家族・別居・超過勤務・通勤・帰省旅費・外食補助その他 |
| 昇給 | 年1回(4月) 年2回(7月・12月) |
| 勤務時間 | 8:30~17:30(本支店) 8:00~17:00(作業所) |
| 休日休暇 | 完全週休2日制(土曜日・日曜日・祝日) 夏季・年末年始・年次有給・慶弔・特別・産前産後 |
| 福利厚生 | 健康保険・確定拠出年金・労働(雇用・労災)保険・人間ドック補助・資格取得援助(報奨金制度あり)・社員研修・親睦旅行・財形貯蓄・社宅・独身寮・住宅資金融資・総合レジャークラブ等会員権利用可ほか |

まずはマイナビよりエントリーをお願いします。



【採用スケジュール】



書類審査
一次選考...筆記試験(専門科目)・適性検査・個人面接
最終選考...役員面接

採用実績校

大学/秋田大学・宇都宮大学・愛媛大学・大阪大学・大阪学院大学・大阪経済大学・大阪工業大学・大阪産業大学・岡山大学・岡山商科大学・岡山理科大学・香川大学・鹿児島大学・神奈川大学・金沢大学・金沢工業大学・関西大学・関西学院大学・関東学院大学・北見工業大学・吉備国際大学・九州工業大学・九州産業大学・京都大学・京都産業大学・京都府立大学・近畿大学・岐阜大学・熊本大学・久留米工業大学・慶応義塾大学・高知大学・高知工科大学・甲南大学・神戸大学・神戸学院大学・神戸国際大学・駒澤大学・埼玉大学・佐賀大学・滋賀大学・静岡大学・芝浦工業大学・島根大学・下関市立大学・摂南大学・専修大学・崇城大学・第一工業大学・高崎経済大学・千葉工業大学・千葉商科大学・中央大学・中京大学・中部大学・東海大学・東京経済大学・東京工芸大学・東京都市大学・東京農業大学・東京理科大学・東北大学・東北学院大学・東北工業大学・東洋大学・徳島大学・鳥取大学・鳥取環境大学・同志社大学・長岡技術科学大学・長崎大学・名古屋工業大学・奈良大学・新潟大学・西日本工業大学・日本大学・日本文理大学・弘前大学・広島大学・広島工業大学・福井工業大学・福岡大学・福山大学・法政大学・松山大学・三重大学・宮崎大学・武蔵大学・明治大学・明治学院大学・名城大学・山口大学・山梨大学・立教大学・立正大学・立命館大学・和光大学・早稲田大学ほか

高専/明石工業高等専門学校・秋田工業高等専門学校・阿南工業高等専門学校・有明工業高等専門学校・大阪府立大学工業高等専門学校・香川高等専門学校・小山工業高等専門学校・鹿児島工業高等専門学校・水更津工業高等専門学校・岐阜工業高等専門学校・熊本高等専門学校・呉工業高等専門学校・群馬工業高等専門学校・高知工業高等専門学校・仙台高等専門学校・津山工業高等専門学校・徳山工業高等専門学校・豊田工業高等専門学校・長岡工業高等専門学校・八戸工業高等専門学校・福島工業高等専門学校・舞鶴工業高等専門学校・松江工業高等専門学校・都城工業高等専門学校・米子工業高等専門学校・和歌山工業高等専門学校ほか

専門/岡山情報ビジネス学院・岡山理科大学専門学校・修成建設専門学校ほか

短大/龍谷大学短期大学部ほか

高校/秋田工業高校・阿南光高校・天草工業高校・浮羽工業高校・宇都宮工業高校・大村工業高校・岡山工業高校・おかやま山陽高校・岡山東商業高校・岡山南高校・科学技術高校・鹿児島工業高校・笠岡工業高校・唐津工業高校・峽南高校・桐生工業高校・岐阜工業高校・久慈工業高校・球磨工業高校・熊谷工業高校・倉敷工業高校・甲府工業高校・島原工業高校・下関工科大学・城高高校・如水館高校・仙台工業高校・総合工科大学・高崎工業高校・高松工芸高校・高松農業高校・多度津工業高校・玉島商業高校・五名工業高校・筑紫台高校・津山工業高校・つるぎ高校・鶴見工業高校・東播工業高校・徳島科学技術高校・徳山商工高校・鳥取湖陵高校・豊岡総合高校・名古屋市立工芸高校・新潟江南高校・新見高校・能代工業高校・延岡工業高校・萩商工高校・八戸工業高校・東岡山工業高校・日田林工高校・兵庫工業高校・弘前工業高校・広島工業高校・福岡工業高校・福山工業高校・松江工業高校・松山工業高校・水島工業高校・水俣工業高校・都城工業高校・三次青陵高校・盛岡工業高校・八代農業高校・八幡工業高校・八女工業高校・和歌山工業高校ほか